R7年度入湯税の使途状況について

入湯税は環境衛生施設の整備、鉱泉源の保護管理施設、消防施設等の整備、観光施設の整備、観光振興に要する費用に充てるため鉱泉浴場の利用者に負担を求めるものです。

本市の入湯税の入湯税の使途状況は以下の通りです。

【歳入】

・入湯税　25,347 千円

【歳出 】

・入湯税充当事業　76,392 千円

【入湯税充当事業】

事業名	事業費	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	入湯税	その他
観光宣伝事業	11,658				8,379	3,279
富士の麓の小さな城下町振興事業	13,298				9,558	3,740
戸沢の森和みの里管理運営事業	30,802			25,474	3,829	1,499
消防施設費（市単独分）	20,634		15,300	352	3,581	1,401
合　計	76,392		15,300	25,826	25,347	9,919